

警 察 署 協 議 会 会 議 録

西警察署協議会

開催年月日時	令和 4年 5月25日 午後 4時00分 から 令和 4年 5月25日 午後 5時15分 まで		
開催場所	西警察署 5階大会議室		
出席者	警察署協議会	会長以下10名	
	警察署	署長、副署長、会計管理官、総務課長 留置管理課長、地域課長、刑事第一課長 刑事第二課長、交通課長、警備課長 防犯係長、事務局	
議 事 概 要			
<p>【開会】</p> <p>〈会長挨拶（要旨）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本日は、暑い中、西警察署協議会に集まりいただき感謝を申し上げる。 ○ なかなか新型コロナウイルスが影を潜めない中、コロナワクチンの4回目の接種の話もあり、マスクを外せる日がいつ来るのかと憂いている。 ○ 先日、地域の総会で、初めて講談を拝聴し、言葉の力を感じる機会があった。言葉には、いわゆる「ふわふわ言葉」や「ちくちく言葉」などがあり、そのような言葉は自分が言っているときは気付かず、他人が言っているときに気付くもので、人間性は顔を見れば分かるし、言葉を通じても分かる。 ○ 物事を良い方向に向かわせるためにも、本日は、他の委員と共に意見を出し合っって有意義な協議会としたい。 <p>〈署長挨拶（要旨）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各協議会委員には、平素から警察活動諸般にわたり、深い御理解と御協力を賜り、厚くお礼を申し上げる。 ○ 私事であるが、西警察署での勤務は2回目で、約30年前の平成5年頃、分割前の旧西警察署周船寺駐在所で勤務をした。 当時は、九州大学や大型商業施設などはなく、署長として赴任し、西区内を回ると、あの時の面影はなく、これからも人口や住宅、商業施設が増え、警察事象の増加が予想される。 ○ 昨年中の西区内の治安情勢の総論について、刑法犯認知件数は減少、交通事故件数は微増し、年末には車とオートバイの死亡交通事故も発生した。 また、ニセ電話詐欺被害は、65歳以上の高齢者が被害となる「還付金詐欺」などが増加し、今年に入っても、引き続き、被害が続いている状況にある。 ○ 令和4年西警察署運営指針は、三大重点目標が「暴力団の壊滅」「飲酒運転の撲滅」「性犯罪の根絶」のほか、特に、近年の西区内の問題に重点を置き、刑法犯認知件数の抑止目標を1,000件以下として、「ニセ電話詐欺の予防・検挙」 			

議 事 概 要

「子供・高齢者等の交通事故の抑止」など7つの西署重点目標を設定した。

- 署員が一致団結して、各種対策を推進し、「西区の安全安心」の実現を合言葉に、一件でも事件・事故を減らすことができるように「やれることは全てやる」という信念で取り組んで行く。
- 今後とも、西警察署の運営に御協力の程、何とぞよろしく願います。

〈警察署各幹部挨拶〉

〈報告事項〉

1 福岡県警察署協議会会長連絡会議の結果報告（会長）

2 令和3年西区治安概況及び令和4年西警察署運営指針について（副署長）

(1) 令和3年西区治安概況

令和3年西警察署三大重点目標及び一般治安概況の結果

(2) 令和4年西警察署運営指針

令和4年西警察署三大重点目標（暴力団の壊滅、飲酒運転の撲滅、性犯罪の根絶）及び西署重点目標（ニセ電話詐欺の予防・検挙、ストーカー・DV・児童虐待等への的確な対処、サイバー犯罪・薬物事犯の対策の強化、重要凶悪事件の徹底検挙、子供・高齢者等の交通事故の抑止、テロの未然防止と災害対策の強化、社会の変化に適応する警察基盤の強化）の説明

3 令和4年西区治安概況（1月から4月）等について（総務課長）

(1) 令和4年治安概況（1月から4月）

刑法犯認知・検挙件数、罪種別認知件数、交通事故発生件数の結果

(2) 警察活動報告

110番の日キャンペーン、県下一斉通学路取締り、今津駐在所の移転、窃盗事件の検挙、春の交通安全県民運動の実施

4 ニセ電話詐欺の動画視聴等について（防犯係長）

(1) 実録「ニセ電話詐欺（還付金詐欺）」犯人の声の動画視聴

(2) 令和4年1月から3月の福岡県内のニセ電話詐欺の現状

〈質疑応答〉

委員から、「ニセ電話詐欺について、私に還付金の電話が4, 5回あり、さらには、海外から遺産相続に関する詐欺のメッセージが SNS を通じて送られてきた。警察はどのようなニセ電話被害防止対策をしているのか。」旨の質疑があり、生活安全課防犯係長から「詐欺の犯行グループは色々手段を変え、公的機関の名を使用するなど巧妙化しているので、認知したらその都度、予防対策を検討し、あらゆる機会を通じて広報活動を行うとともに、徹底した検挙活動を行っている。」旨の回答があった。

議 事 概 要

委員から、「西警察署は登下校中のパトロール、交通取締りなど子供の通学路対策に力を入れており、感謝を申し上げる。いまだに、登下校中の児童が横断歩道を渡ろうとしているにもかかわらず、停車しない車両が散見されることから、引き続き、交通安全対策を継続していただきたい。」旨の要望があり、交通課長から「交通事故予防対策、交通取締りは警察の使命でもあるので、これからも引き続き、登下校中の通学路対策を継続して推進していく。」旨の回答があった。

委員から、「近年、観光客による二見ヶ浦付近での交通渋滞や駐車違反などの問題が地域住民から声が上がっている。さらには、来年以降、二見ヶ浦に4階建てのホテルが開業される情報がある。交通量が増えれば各種問題も増加すると思うが、警察はどのような対策を講じることができるか。」旨の質疑があり、地域課長から「今年のゴールデンウィーク中、隣接署と二見ヶ浦付近の共同パトロールを行うとともに、事案処理を行った。ホテルの開業に併せて、更に交通量等の増加も予想されることから、今後も引き続き、隣接署と共同し、事件事務処理を行っていく。」旨の回答があった。

【閉会】

以上で、令和4年第1回西警察署協議会を閉会する。